

1111		異文化理解	
英名科目名			
大学名	京都文教短期大学		
連絡先	教務課 TEL 0774-25-2411 FAX 0774-25-2455		
担当教員	ブッセル良風		
開講期間	2021年09月21日(火)～2022年01月18日(火) 5～6講時 13時00分～14時30分(毎週火曜日)		
開講形態	後期・秋学期	開講曜日・講時	
単位数	2	履修年次	
会場	科目開設校キャンパス		
授業定員			
単位互換生定員	3	京カレッジ生定員	
試験・評価方法	授業への参加度、態度、プレゼンテーション。 発表50%、 レポート30%、口頭試問10%、受講態度、参加度10% により総合的に評価する。		
超過時の選考方法			
受講料			
別途負担費用			
その他特記事項			
パッケージ科目			
低回生受講推奨科目			
講義概要・到達目標			
<p>【講義概要】</p> <p>他国の文化を理解するために、その国の生活や習慣、食物などを通して、英語圏だけではなく欧州文化への理解も深める。</p> <p>【到達目標】</p> <p>1欧州の国々についての文化理解ができる。 2日本文化と各々の国の相違点を発見できる。 3英語圏だけではなく、様々な国の文化、慣習、価値観などを理解するとともに、一方通行の異文化理解では無い、他国の人々の日本に対する心情も知ることが出来る。</p>			
講義スケジュール			
<p>第01回 イントロダクション</p> <p>第02回 ドイツ（食文化、伝統的ファッション、子供達の誕生日）</p> <p>第03回 スイス（食文化、リサイクル文化の日本との比較）</p> <p>第04回 ルクセンブルク（異民族共同文化）</p> <p>第05回 EU 欧州連合について</p> <p>第06回 大学生活（ドイツと日本の大学生活の比較）</p> <p>第07回 南アフリカ（観光ビジネス、人種差別）</p> <p>第08回 カリブ海1（ジャマイカの観光ビジネス、音楽文化、DV）</p> <p>第09回 カリブ海2 （他のカリブの国々：奴隷制度の今昔、児童労働）</p> <p>第10回 スウェーデン1（ノーベル賞、教育制度、税制）</p> <p>第11回 スウェーデン2（教会と埋葬の文化）</p> <p>第12回 発表（アジア）</p> <p>第13回 発表（ヨーロッパ）</p> <p>第14回 発表（アメリカ、その他の国）</p> <p>第15回 自身の異文化理解度を分析し、レポートを提出する。</p>			
教科書			
参考書	<p>授業予定の各国々の大使館の日本語のホームページ。 駐日欧州連合代表部：https://eeas.europa.eu/delegations/japan</p>		